

ALCのひび割れ・変形に追従する合成目地消しテープ

NONCRA®EXスーパーひび割れ補修工法 PAT

ひび割れヒラキ幅1mm以下

外部塗装・左官仕上 ALC+薄塗セメント+リシン吹付け仕上

平成25年7月26日

技術相談窓口 株式会社ライトビルシステム技術センター

Tel.03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯Tel.090-4518-139

(請負工事範囲 STEP 1~2)

STEP 1. (別途) ひび割れ調査・記録

STEP 2. (別途) 既存目地ひび割れ切削～平滑研磨～清掃

ケース1

- “ダイヤモンドポリッシャー” 研磨 切削深さ：1～1.5mm 幅：100mm
大塚刷毛製造㈱ 「ダイヤモンドホイール NEWSAポリッシャー平S字」
- 警告：研磨面に凹凸があると仕上り跡が平滑にならない

ケース2

- 研磨した下地に凹凸が生じてしまった場合
- ALC面：“セメント接着増強・吸水調整材” 塗 ～ “ノンクラポリマーセメント” 塗仕上
- 1回目：“NSハイフレックスHF1000” 塗 塗幅：80～90mm 刷毛・ローラー 4倍希釈液
配合比：NSハイフレックスHF1000 原液 1 + 清水 3
- 2回目：外部用 “ノンクラポリマーセメント” 不陸調整塗仕上 塗幅：80～100mm **乾燥養生：1日以上**
使用セメント：ノンクラポリマーセメント：特殊高分子アクリルアタックス弾性セメント・無機
配合比：粉体 5(NSポリマーミックス#15) + 混和液 2 加水厳禁

(請負工事範囲 STEP 3~6)

STEP 3. テープ接着面下地 NONCRA®シールプライマー#7塗 幅：80mm 2インチ中毛ローラー使用

- 注意：塗厚がないとテープが密着しにくい！

STEP 4. 免震伸縮接合テープ “NONCRA®EXスーパー” ・ローラー圧着～ステンレス鋼帯両耳ステンスタック留付固定

- 注意：ステンレス鋼帯に残留ひずみ・刃を残さず、下地に圧着留付固定！
- 弊社HP「テープの貼り方」参照

STEP 5. テープ上 “エプシロン：弾性エポキシ樹脂材” 塗へらしごき取り

- 2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無 乾燥硬化：夏季：4時間以上 冬季1日
- 警告：エポキシ樹脂が硬化前に次工程に移るな。乾燥跡の仕上面にカメノコ亀裂が入ってしまう！

STEP 6. エポキシ塗付面。(別途)～ “ノンクラポリマーセメント” 塗 乾燥養生：1日以上

- 1回目：NSハイフレックスHF1000 4倍希釈塗布 塗幅：200～250mm
- 2回目：ノンクラポリマーセメント塗：外部用無機 鏝・ゴムへら使用
粉体5kg(NSポリマーミックス#15)×3袋 + ノンクラ混和液 2kg×3本 /21kgセット 75M/セット
- 3回目：NSゼロヨン#10 配合比：粉体 25kg + ノンクラポリマー混和液2kg + NSハイフレックスHF1000 5倍液 調整

(請負工事範囲 STEP 7~8)

STEP 7. 全面薄塗セメント左官仕上

- 1回目：NSハイフレックスHF1000 5倍希釈塗布
- 2回目：薄塗セメント塗：外部用無機 鏝・ゴムへら使用 NSゼロヨン#20 1回塗

STEP 8. 全面塗装：リシン吹付”仕上～完了

- エポキシ樹脂の硬化乾燥前にセメントを塗ると、仕上面にカメノコ状の割れが発生する恐れ有
- テープ上のセメント塗厚は、最低限の薄塗平滑仕上げとしましょう

“NONCRA®EXスーパーひび割れ補修工法” 施工フロー

Step 1

ひび割れ調査・記録

Step 2 (別途)

既存目地ひび割れ切削・清掃
深さ1～1.5mm、幅100mm
ダイヤモンドディスク100mm使用
電動吸塵装置付

Step 3

テープ接着面 “NONCRA®シールプライマー #7” 塗
塗付幅80mm、2”Bローラー使用

Step 4

NONCRA®EXスーパー貼着
仮止め～ローラー圧着～ホットボンド留付固定

Step 5

“弾性エポキシ” 塗～へら押し仕上
専用エポキシ樹脂

乾燥 1日以上

Step 6

1回目：セメント接着増強材塗
塗幅 切削部全面

2回目：“ノンクラポリマーセメント” 塗
塗幅 切削部全面

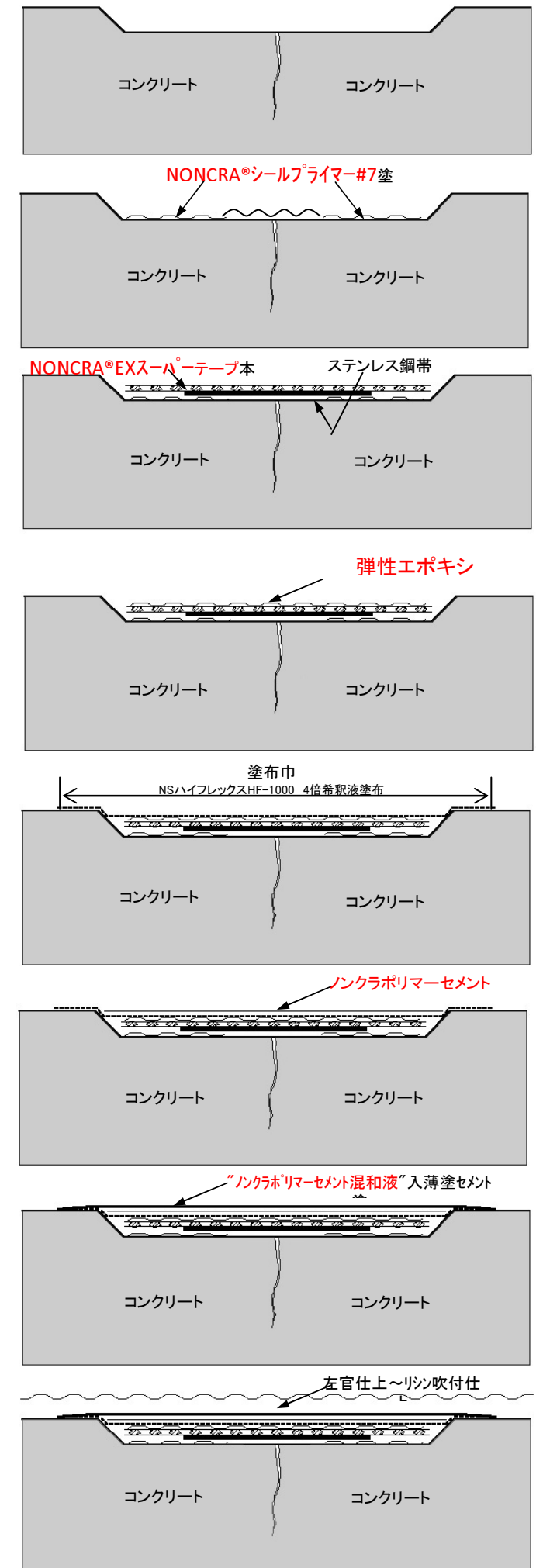
乾燥・養生 6時間以上

3回目：“ノンクラ混和液入NSゼロヨン#10”
仕上塗
下地調整補修塗
微弾性ポリマーセメント

乾燥・養生 1日以上

Step 7, 8 (別途)

全面薄塗セメント左官仕上～リシン吹付仕上



NONCRA®EXスーパー目地消し構法 PAT

外部塗装仕上 押出成形セメント板・サイディング・ケイ酸カルシウム板

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビルシステム技術センター

Tel.03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯Tel. 090-4518-139

STEP 1. 既存外壁面 全面セメント接着増強剤塗～バッカー取付～不陸調整モルタル塗～乾燥

NSハイフレックスHF1000、5倍液 バッカー：幅10mm×厚3mm

モルタル配合比：NSセメント#20、25kg+ノンクラポリマー混和液2kg

●注意：切削面の凹凸は、テープの浮きとひび割れの原因！

STEP 2. (別途工事)目地シーリング 但し、突付けの場合はシーリングを充填しない。

●注意：盛り上がり防止

STEP 3. バッカー取外し～テープ幅専用NONCRA®シールプライマー#7塗布

2インチ中毛ローラー使用 幅70～80mm

STEP 4. 接合テープNONCRA®EXスーパー仮止め・ローラー圧着 ～ 離れ紙剥がし ～

ステンレス鋼帯両面ホットボンド留付固定 間隔：15～20cm

●弊社HP「テープの貼り方」参照

テープ：幅 60mm, ステンレスばね鋼帯25mm×0.1mm

●注意：ステンレス鋼帯に残留ひずみ・シワを残さず、下地に圧着固定！

STEP 5. テープ上専用NONCRA®弾性エポキシ塗へらしごき取り

乾燥硬化1日以上

ゴム・ジュラコヘラ使用 塗幅：テープ上全面

ケース1：「NONCRA®弾性エポキシ」：2液反応速硬化4時間、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無

ケース2：弾性エポキシ樹脂「ドライフィックス®」2液反応速硬化4時間、ハジキ皆無

●警告：エポキシ樹脂が硬化前にセメントを塗ると、乾燥跡仕上面にカメノコの亀裂が入ってしまう！

STEP 6. 全面モルタル接着増強剤塗

NSハイフレックスHF1000 5倍希釈塗布 塗幅：全面

STEP 7. 目地処理上専用ノンクラポリマーセメント塗

厚1mm程度

乾燥・養生1日以上

ノンクラポリマーセメント：専用高弾性ポリマーセメント 外部用無機 鏝・ゴムヘラ使用

配合比：粉体 5kg (NSポリマーミックス#15)×3袋 + ノンクラ混和液 2kg×3本 /21kgセット

●注意：加水厳禁

STEP 8. 全面ノンクラポリマー薄塗セメント平滑仕上塗 2回

乾燥・養生3日以上

「ノンクラポリマーセメント（微弾性）」薄塗材平滑仕上塗 厚1～1.5mm

1回目(STEP7部以外)：NSセメント#20、25kg+NSハイフレックスHF1000 5倍希釈液 7.5kg

2回目(全面ムラ直し)：NSセメント#10 25kg+NSハイフレックスHF1000 5倍希釈液 9.5kg

以下別途工事

STEP 9. 全面吸水止下地調整塗材塗

●合成樹脂系下地調整材塗の場合：例シーラーと下地調整を兼ねた「水性ソフトサーフSG (SK化研)」

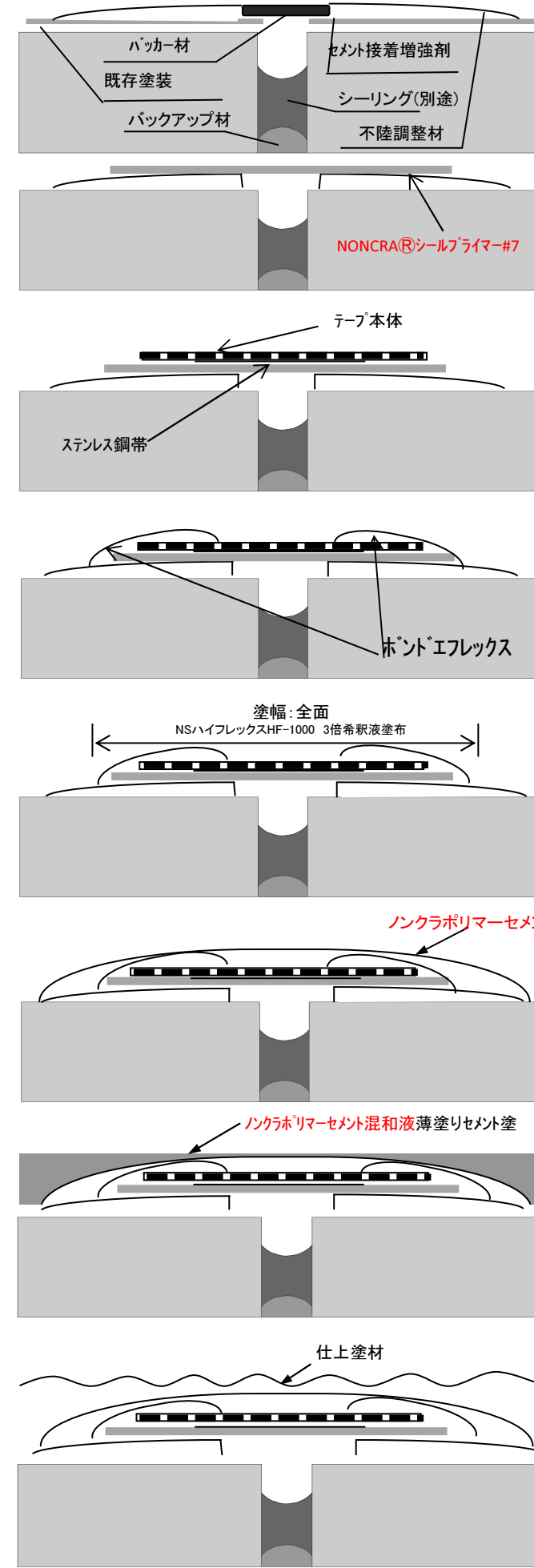
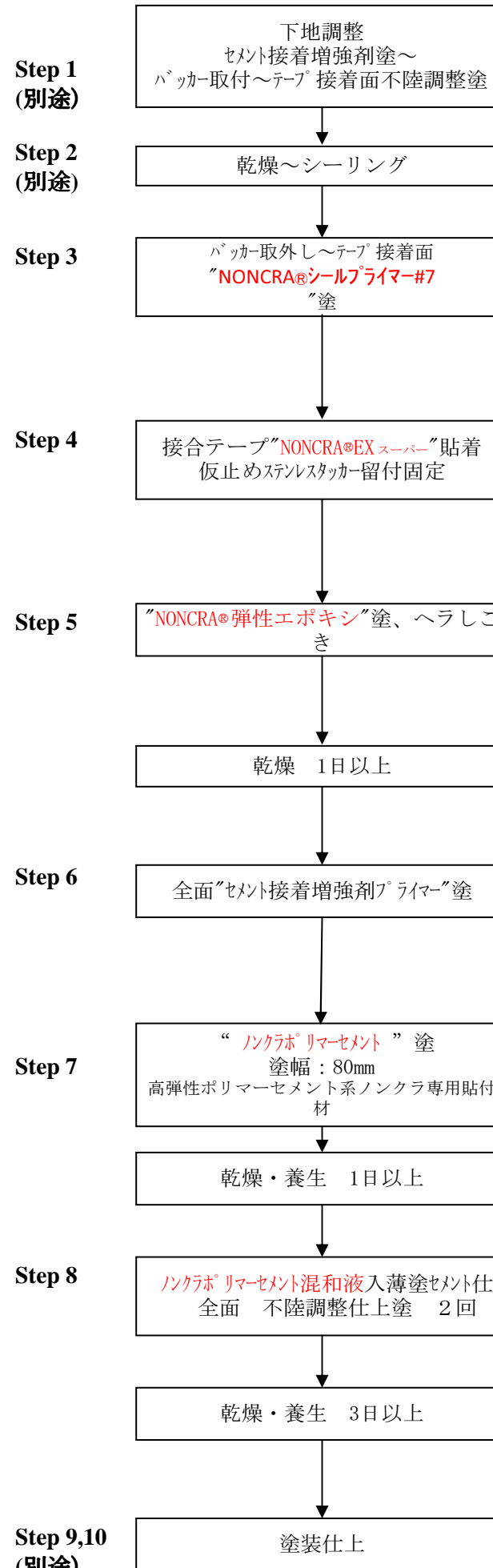
●セメント系下地調整材左官塗仕上の場合：左官塗後合成樹脂エマルジョンまたはアクリルカチオン系下塗塗料塗

STEP 10. 塗装・リシン塗装仕上

仕上塗料メーカー仕様による

- 警告
- テープの完全接着と仕上材各工程に於ける乾燥時間の厳守
- 目地処理部との塗料の吸込みの違いを考慮し、下地処理材を塗料で入念に塗付し施工すること
- 太陽の入射角による不陸に注意し、斜光時に点検を行い、最終鏡面不陸調整を行なうこと
- 施工は、補修を専門とする一級左官技能士または塗装技能工で、完全平滑仕上げを行って下さい

“NONCRA®EXスーパー目地消し” (既存外壁面) 構法 “施工フロー”



外壁モルタルのひび割れ・変形・ずれに追従する合成目地消しテープ

NONCRA®EXスーパーひび割れ補修工法 PAT

木造住宅モルタル外壁塗装仕上 モルタル面

平成25年6月1日

技術相談窓口 株式会社ライトビルシステム技術センター

Tel.03-5346-2120 Fax03-5346-2127 携帯Tel.090-4518-139

STEP 1. ひび割れ・目地消し部調査・記録

STEP 2. ひび割れ補修部切削 ～ 平滑研磨 ～ 清掃

ケース1 継目に盛上りがない場合：ダイヤモンドポリッシャー塗膜研磨除去 切削深さ：1.0～2mm 幅：80～90mm

ケース2 凹凸が生じている場合

□モルタル面：“セメント接着増強・吸水調整材”塗 ～ “ノンクラホ”リマーセメント”塗仕上

1回目：“NSハイフレックスHF1000”塗 塗幅：80～90mm 刷毛・ローラー 4倍希釈液

配合比：NSハイフレックスHF1000 原液 1 + 清水 3

2回目：外部用“ノンクラホ”リマーセメント”不陸調整塗仕上 塗幅：80～100mm

乾燥養生：1日以上

使用セメント：ノンクラホ”リマーセメント”：特殊高分子アクリルテックス弾性セメント・無機

配合比：粉体 5kg (NSホ”リマーミックス#15) + 混和液 2kg 加水厳禁

STEP 3. テープ接着面下地 “NONCRA®プライマー-#7 (ウレタン系)”塗 幅：60～70mm 2インチ中毛ローラー使用

乾燥養生：30分以上

STEP 4. 接着テープ “NONCRA®EXスーパー”貼着 ステンレス帯板両耳ホットボンド”留付け固定

専用フィルム用ヘラしごき ～ テープ両耳押圧離け紙剥離 ～ 再しごき貼着

- 注意・テープのステンレス帯板に歪を残すな。シワができたならカッターで切断しステンスタックで留付固定
- ・ひび割れヒラキ幅5mm以上の場合は、「Uカットシーリング充填工法」と併用してください

STEP 5. テープ上 “NONCRA®弾性エポキシ”塗ヘラしごき取り ゴム・ジュラコヘラ 塗幅：テープ上全面

2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%、ハジキ皆無 乾燥硬化：夏季：4時間以上 冬季1日

- 警告：エポキシ樹脂が硬化前に次工程に移るな。乾燥跡仕上面にカメノコ亀裂が入ってしまう

STEP 6. エポキシ塗付面 “モルタル接着増強材”塗 ～ “ノンクラホ”リマーセメント”塗 乾燥養生：1日以上

1回目：NSハイフレックスHF1000 5倍希釈塗布 塗幅：200～250mm

2回目：ノンクラホ”リマーセメント”塗：外部用無機 鋺・ゴムヘラ使用

粉体5kg (NSホ”リマーミックス#15) × 3袋 + ノンクラ混和液 2kg × 3本 / 21kgセット

3回目：NSゼロヨン#10 配合比：粉体 5kg + 混和液 1kg + NSハイフレックスHF1000 5倍液 1kg：調整

STEP 7 (別途工事). サンディング 適時#100～120ペーパー選定使用

STEP 8. 塗装仕上 ～ 完了

アドバイス・エポキシ樹脂の硬化乾燥前にセメントを塗ると、仕上面にカメノコ状の割れが発生する恐れ有

・テープ上のセメント塗厚は、最低限の薄塗平滑仕上げとしましょう

“NONCRA®EXスーパーひび割れ補修工法”施工フロー

